

事業評価調書〔途中評価〕（令和2年度）

1. 施設の名称等

施設名称	長崎県伊王島リゾート公園
所在地	長崎市伊王島町1丁目字仙崎甲3275-11外

事業所管	文化観光国際部	観光振興課
課（室）長名	佐古 竜二	

総合計画上の位置づけ	基本戦略	—
	施策	—
	事業群	—

2. 施設の概要

設置年月日	平成元年4月 日				
設置法令等	長崎県伊王島リゾート公園条例（平成元年3月28日）				
設置目的	広く県民に憩いとふれあいの場を提供し、施設の利用を通じて、観光の発展及び県民の健康と福祉の増進に資する。				
利用対象者等	県民及び県外観光客				
施設内容	面積：15,999.77㎡（芝生公園14,606.77㎡、植栽帯1,393㎡） 主なもの ①芝生公園 パーゴラ、アーチトリス、ゲート、ベンチ、水飲、車止め、散水栓、花壇、芝生、植栽 ②植栽帯 芝生、植栽				
施設の利用料金体系	無料				
類似施設の設置状況		伊王島リゾート公園	長崎交通公園	平戸公園及び田平公園	※平戸公園及び田平公園：別途収入40,015千円あり
	面積（㎡）	16,000	9,597	343,000	
	H31管理運営負担金実績	1,273	15,750	39,869	
	指定管理者制度導入時期	H18.4	H18.4	H18.4	

区 分 (単位：千円)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (実績)	平成30年度 (実績)	令和元年度 (実績)	令和2年度 (計画)
	財 源				
国 庫					
その他（ ）					
一般財源	1,270	1,270	1,270	1,273	1,275
事業費＜A＞	1,270	1,270	1,270	1,273	1,275
管理運営負担金	1,270	1,270	1,270	1,273	1,275
その他（ ）					
人件費＜B＞	804	805	797		
合計＜C=A+B＞	2,074	2,075	2,067	1,273	1,275
単位あたりコスト					

(説明) 「 」 = C ÷ ()

3. 指定管理者の概要

指定管理者の名称等	《所在地》	長崎市伊王島町1丁目甲3277番地7		
	《名称》	(株)KPG HOTEL&RESORT		
	《代表者氏名》	代表取締役 加藤 友康		
指定期間	令和2年4月1日～令和5年3月31日			
業 務	①施設（設備）の維持・修繕等			
利用料金制	導入済	<input checked="" type="checkbox"/> 未導入	選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 非公募

4. 成果指標の達成状況及び管理運営に要した経費等の収支状況

成果指標の達成状況	① 清掃業務		(目標値の根拠)		〈令和2年度実施における変更点〉			
	② 芝生管理		①週1回 ②年37回程度 ③年18回程度		なし			
	③ 植栽管理							
	実績		平成28年度 (実績)	平成29年度 (実績)	平成30年度 (実績)	令和元年度 (実績)	令和2年度 (計画)	
		単位						
①	a	目標値	回	52	52	52	52	52
	b	実績値	回	52	52	52	53	
	c	達成率 (b/a)	%	100	100	100	101	
②	a	目標値	回	37	37	37	37	37
	b	実績値	回	44	37	37	37	
	c	達成率 (b/a)	%	118	100	100	100	
③	a	目標値	回	18	18	18	18	18
	b	実績値	回	21	26	32	25	
	c	達成率 (b/a)	%	116	144	177	138	
指定管理者の収支状況	事業計画 (R1)		平成28年度 (実績)	平成29年度 (実績)	平成30年度 (実績)	令和元年度 (実績)	令和2年度 (計画)	
		(千円) 実績-計画						
収入計(a)	利用料金		0					
	県負担金	1,273	0	1,270	1,270	1,270	1,273	
	その他		0					
	合計	1,273	0	1,270	1,270	1,270	1,273	
支出(b)	合計	1,273	0	1,319	1,304	1,275	1,273	
	うち人件費		1,015	1,061	1,014	1,129	1,015	
収支(a-b)		0	0	△ 49	△ 34	△ 5	0	
配置職員数(人)	常勤	1	1	1	1	1	1	
	非常勤	6	6	6	6	6	6	

※(注記があれば記載)

5. 令和元年度事業の実施状況・実績の検証

管理運営の状況	計 画	実 績
	<p>〈指定管理者実施分〉</p> <p>①施設の維持、修繕業務及びその回数等は協定書による。</p> <p>〈自主事業実施分〉</p> <p>①隣接するリゾート施設と一体的な利用を図るなど、公園利用者のために園内の魅力アップを図る。</p> <p>②地元との連携を行い、地域の活性化に貢献する。</p>	<p>〈指定管理者実施分〉</p> <p>①園内清掃、芝生管理、植栽管理、施設管理など協定書に基づき適切に実施された。</p> <p>②日常巡視、定期巡視、特別巡視など適切に実施された。</p>
指定管理者制度の導入効果を踏まえた施設の設置目的の達成状況の総合評価		A
<p>(説明) ※管理運営の状況や収支の状況の検証結果、成果指標の達成状況等を踏まえて記載</p> <p>○利用料金収入がないため、隣接する施設「アイランドナガサキ」と一体的に管理することで、効率的な施設の維持管理を行っている。</p>		

6. 令和2年度事業の実施にあたり見直した内容

内 容

7. 令和2年度事業の評価

視点		評価	施設の在り方についての評価	視点		評価
指定管理者の行う管理運営等に関する評価	・施設の設置目的にあった管理運営が行われているか。	a		必要性	・県民ニーズに照らして、事業の必要性が薄れていないか。	a. 薄れていない ■ b. 一部薄れている c. 薄れている
	・住民の公平かつ平等な利用の確保が行われているか。	a			・事業を取りまく環境、経済情勢などの変化に適応しているか。	a. 適応している ■ b. 一部適応していない c. 適応していない
	・利用者に質の高いサービスの提供が行われているか。	a			・市町または民間に移管・移譲することが適当（可能）ではないか。	a. 適当（可能）でない ■ b. 一部適当（可能）でない c. 適当（可能）である
	・施設・設備の維持管理は適切に行われているか。	a		効率性	・県の負担や業務量に見合った活動結果が得られているか。	■ a. 得られている b. 一部得られている c. 得られていない
	・収入の確保に向けた取り組みが行われているか。	—			・指定管理者制度以外で、同一の県負担や業務量でより大きな活動結果が得られる手法に代えられないか。	■ a. 代えられない b. 一部代えられない c. 代えられる
	・経費節減に向けた取り組みが行われているか。	a			有効性	・指定管理者制度は、施設の設置目的の達成に十分寄与する手法となっているか。
(その他の観点)		・事業効果をさらに上げる余地はないか。	■ a. 余地はない b. 一部余地がある c. 余地がある			
			(その他の観点)			

※評価区分（a：行われている、b：一部行われていない、c：行われていない）

8. 令和3年度事業の実施に向けた方向性

区分	■ 現状維持	改善	移管	廃止
(説明：令和3年度事業の実施に向けた方向性の理由・見直しの内容)				
<p>当該公園は、伊王島リゾート構想推進の一環として県において整備しており、引き続き、隣接する「アイランドナガサキ」と連携しながら、効果的かつ効率的な事業実施に努めていく。</p>				